



2023年8月7日

各 位

会 社 名 日本鑄鉄管株式会社
代表者名 代表取締役社長 石毛 俊朗
(コード：5612、東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 長谷部 圭一
(TEL. 03-3546-7675)

固定資産の取得及び特別損失の発生見込みに関するお知らせ

当社は、本日2023年8月7日開催の取締役会において、以下のとおり、固定資産を取得することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 取得の理由

当社はESG経営の推進とサステナビリティへの取り組みを積極的に行っております。2022年6月にカーボンニュートラルへの当社の取り組みとして電気炉建設チームを設置し、国の目指す排出CO2の削減目標の実現に向けてキュボラ代替製法導入検討を進めてまいりました。今般、本日開催の取締役会において電気炉を導入し、キュボラ炉からの転換を図ることを決定いたしました。

2. 取得資産の内容

(1) 資産の名称及び所在地	電気炉設備 久喜工場(埼玉県久喜市)
(2) 取得価額見込み額(億円)	約35億円
(3) 資産の概要	電気炉及びその関連付帯設備
(4) 資金調達	金融機関からの借入及びファイナンスリースによる調達

3. 相手先の概要

相手先については、複数社がございますが、相手先の機関決定が完了していないこと、及び相手先との守秘義務により、公表を控えさせていただきます。

4. 取得の日程

(1) 取締役会決議日	2023年8月7日
(2) 契約締結日	未定
(3) 物件引渡期日	2025年3月31日(予定)

5. 今後の見通し

電気炉建設にあたり、弊社久喜工場内の電気炉建設予定地と干渉する「静圧鑄造ライン」の既設機器等の解体・撤去工事を計画しており、2023年度の第2四半期以降において、現在精査中ではありますが、撤去費用等により特別損失が110百万円(概算)程度発生する見込みです。

なお、業績等の今後の見通しにつきましては、本日発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上